

将来の夢希望

今年4月に中学校へと進む町内の小学6年生6人から、将来の夢や中学校での目標についての作文を寄せていただきました。

これからの将来を担う子どもたち。それぞれ大きな希望を胸に抱いています。夢を実現するため、これから一歩一歩大切に歩いていってください。

★将来は外国で働き、困っている人を助けたい



ふじはた かずき 藤畑 和樹くん
大石田小学校

多くの将来の夢は、外国で働くことです。その夢を達成するために、中学校では、英語の学習をがんばり、「コミュニケーション」の力を付けていきたいと思っています。

くさん助けたい、人から尊敬される人になりたいです。そして、いつかは学校のない国や働く場所がない国にいき、学校や働く場所をつくり、世界全部の国が、幸せになれるような世界をつくらせていきたいです。

また、夢が実現したときには、親に感謝の気持ちを伝えて、親孝行をたくさんしていきたいです。

そんな大きな夢ですが、ぜひかなえられるように、中学校では、勉強はもちろん、生徒会活動にも一生懸命に取り組んでいきたいです。

★心の温かいお医者さんになりたい



ほんま ゆうな 本間 優南さん
大石田北小学校

わたしは将来医者になって、病気で苦しむ子どもたちを救ってあげたいと考えています。テレビの番組やCMで、がりがりやせてしまった子どもたちや、寂しそうな目をしている子どもたちを見ると、世界には私たちとは全く

別の暮らしをしている子どもたちがいることが分かり、ぜひ力になりたいと思うようになりました。募金活動などをできるだけはたし、もっと近くでかわりたいと思ったのです。病気で苦しむ子どもたちを治して、「お金はいりませんから……。」と言いつつ、残してそのまま去っていくような、心の温かいお医者さんになりたいと思っています。

4月に開校した、この北小では、自分からどんどん話しかけて友だちをたくさんつくることができました。中学校でもたくさんのお友だちをつくり、将来に役立てたいです。

★獣医になって動物たちを元気にしたい



たけだ ひより 武田 日和さん
大石田南小学校

わたしの将来の夢は獣医になることです。わたしは動物が好きです。家で犬(マリ)を飼っていて、一緒に遊んでいるといやされて気持ちも明るくなります。わたしにとってマリは大切な家族で、少しでも長く一緒にいたい

と思います。だから、獣医になって苦しんでいる動物たちを元気にしたいです。動物たちが元気になれば、飼い主であるわたしたちも元気になって幸せになれると思います。

中学校では、英語の勉強をがんばりたいです。小学校で取り組んでいる外国語活動が楽しいので、中学校でどんな英語の勉強をするのか楽しみです。また、部活動では、どの部に入ろうかまだ決まっていますが、どの部に入っても真面目に取り組め、精一杯努力したいです。そして、たくさんのお友だちをつくりたいです。

★そば屋になりそばが好きな人を増やしたい



にしお しゅうま 西尾 翔真くん
大石田北小学校

多くは、大石田生まれのそば好きです。将来はそば屋を開いて、大石田のそばのおいしさを全国にもっと広めて、町の活力にしていきたいと考えています。前まではラーメン屋をやりたいて考えていたのですが、地区の活動で「そ

ば作り」をしたとき、そば打ちはおもしろい、そばを茹で「はあ」とまいたり、そば刈りしたりする作業がとても楽しかったです。ほかで育てたそばでそばを打ち、そばが好きな人を増やし、何年も何十年も続く、みんなに愛されるそば屋さんにしていきたいと思っています。

そのためにも、中学校ではたくさんのお友だちをつくり、先輩方とも仲良くやっていきたいと考えています。部活動や勉強をしっかりやって、充実した日々を過ごしたいと思います。

★科学者になり、たくさんの人を助けたい



てらさき れい 寺崎 梨くん
大石田南小学校

去年の3月に東日本大震災があり、たくさんの方が亡くなったことを知り、命の大切さを実感しました。そして、「たくさんの人を助けたい」「人の役に立つ仕事をしたい」と思うようになりました。

今の多くの将来の夢は科学者です。科学の研究をして、いろいろな病気を治す薬をつくり、たくさんの人を助けたいです。だから、中学校では特に、理科の勉強をがんばりたいです。授業では進んで発表し、習ったことを復習して、テストでは90点以上を目指します。やるべきことをしっかりやって、みんなよりたくさん勉強をしたいです。部活動では、陸上部に入り、持久力や体力をつけて、走り幅跳びに挑戦したいです。そして、中学校でたくさんのお友だちをつくるためにも、自分から積極的に話しかけていきたいです。

★将来の夢は動物を助ける獣医になること



あべ みく 阿部 美空さん
大石田小学校

わたしの将来の夢は、動物を助ける獣医になることです。私が獣医を目指そうとしたのは、3月の東日本大震災がきっかけです。3月11日に、宮城県沖に大きな津波が来ました。その影響で、海の近くの家が、

ほとんど流されてしまった映像を何度もテレビで見ても、とても悲しくなりました。

その中で、津波で飼い主を亡くした犬や猫の映像が忘れられません。飼い主をさがす犬や、何も食べずにがりがりにやせた犬や猫を見て、「私に何か出来ることはないか。」などと考えると、涙が出てきました。

わたしは、そんな犬や猫を助けられる獣医になりたいです。そのために、中学校では、一生懸命に勉強に取り組んでいきたいです。